

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
金融論	共通	2年生・後期	2単位	選択	甘 長青
履修の前提条件	①経済・お金について関心を持っていること、②配布資料・参考書の予習・復習にしっかり取り組むこと、などが履修の前提条件。 ※禁止事項: 私語のほか、正当な理由のない遅刻、許可のない入・退室、携帯電話・イヤホンの使用、およびその他の教員が指定する不良受講行為。				
授業概要 (Course Outline)					
日本の金融システムについて、様々な角度からその現状と課題を複眼的に考察する。学生諸君が日本銀行を頂上とする日本の金融システムの全貌を初歩的に理解し、国際通貨金融システムなどに関するより専門的な学習への意欲を引き出したい。					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture				○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature				○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening				
	数量的スキル Mathematics				○
	情報リテラシー Information Literacy				
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				○
	問題解決力 Problem Solving				
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy				○
	自己管理能力 Self-management				○
	チームワーク Teamwork				
	リーダーシップ Leadership				
	倫理観 Ethical Sense				
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				
	生涯学習力 Lifelong Learning				○
到達目標 (Objectives)					
日本の金融システムの現状と課題を理解し、より専門的な学習の橋渡しになること、並びに今後の就職や金融・経済活動に役立つことをめざす。					
事前学習の内容	授業の前に、かならず参考書・配布資料の該当部分を熟読しておくこと。				
事後学習の内容	授業の後に、講義内容について参考書・配布資料を読み直すこと。				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
①学生の氏名で呼び、質問したり、また質問を受け付けたりなど対話型の授業を心がける。 ②授業時間外においても、研究室またはE-mailで学生の質問を受け付ける。 ③中間テストを行い、採点したうえで学生に返す。学生のわからないところを把握し、わかりやすく解説する。なお、中間テスト時、学生の感じたことや意見などを自由に書く欄を設け、要望などに最大限対応する。					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
c-gan@kiis.ac.jp まで気軽にメールを寄せてください。 なお、緊急時は、いつでも研究室(357)まで尋ねてきてください。					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
外部試験: FP(Financial Planner)の三級以上の受験を促す。試験結果を成績評価の対象とする。 試験日時・場所に関しては、本学CDCの掲示物を見ること、またはCDC職員まで尋ねること。 学習の確認: ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入して、定期試験終了日までに甘までメールで提出してください。					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	金融とは何か、経済とは何か		
第2回	お金とは何か		
第3回	銀行とはなにか		
第4回	日本の金融システムの概要		
第5回	金融システムの安定性		
第6回	金利とはなんだろうか		
第7回	金利と景気の関係		
第8回	中間テスト		
第9回	金利の上げ下げとは		
第10回	金融政策について		
第11回	外国為替とは何か		
第12回	貿易と外国為替		
第13回	外国送金		
第14回	外貨預金とインパクトローン		
第15回	外国為替決済メカニズムと外国為替市場		
第16回	定期試験		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
特定の教科書を使用しない(レジュメを配布する予定)			
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
『金融論』2016年9月第二版	村瀬英彰	日本評論社	978-4-535-04125-7 定価(本体2200円+税)
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
定期試験(持ち込み不可)を実施する。出席回数が全体の3分の2未満(つまり5回以上欠席)の者には受験資格を許可しない。成績評価は、中間テストの成績をも考慮する(中間テストの配分割合は50%)。FP三級以上に合格した場合、三級には10点、それ以上は15点を加点する。			